

ナカイソの

# 機関リポジトリ 登録 超入門

junii2 対策と傾向 2012 冬のカニ鍋版

ナカ（中村健・大阪市立大学） イソ（磯野肇・奈良大学）

## 目次

1.	目的.....	2
2.	必須フィールド.....	3
3.	雑誌・論文現物を見る.....	4
4.	☞ ナカイソが考えるメタデータと目録.....	6
5.	タイトル（論題）.....	7
6.	著者.....	8
7.	ISSN.....	9
8.	雑誌名（論文収録誌名）.....	10
9.	巻号次.....	11
10.	年月次.....	12
11.	開始ページ・終了ページ.....	13
12.	☞ナカイソが考える転記と変換する項目.....	14
13.	URI、資源タイプ、著者版フラグ.....	15
14.	☞ ナカイソが考えるメタデータ作成の難易度.....	16
15.	☞ ローカルフィールドの持ち方.....	17

## 1. 目的

機関リポジトリのメタデータ（内部データ）は、外部提供データに変換されて、ハーベスト等され、機関リポジトリ→JAIRO→CiNii と流れていきます。

その流れを円滑に行うためには、適切な項目（フィールド）と記述文法が求められます。

本講習では、

1) 現物を見て項目（フィールド）を特定できる。

2) 項目（フィールド）にあった記述ができる

の二点を目指します。寒いけどがんばりましょう。

（仮定する環境）

- ・利用者が参考文献リストを見ながら CiNii を検索するときに必要なデータ量を想定します。
- ・所属館が CiNii 連携申請をしたと仮定します。

※CiNii 連携の対象資料は次の資源タイプ（NII type）のものに限られます。

Journal Article(学術雑誌論文)、Department Bulletin Paper(紀要論文)、  
Article(一般雑誌記事)

👉 ナカイソが提案する登録場所の考え方

登録する	どちらでもよい	登録しなくてもよい
論文	はじめに	投稿規定
報告	あとがき	広告
著作目録	活動報告	
	表紙	
	目次	
	奥付	

※「どちらでもよい」には著作権者や機関での話し合いという解決方法も含まれます。

※ 表紙のサムネイルをつくるため表紙を登録している機関もあるようです。

## 2. 必須フィールド

データを作る際に必ず記入する項目のこと

☞ ナカイツが考えるポジトリ登録に最低限必要なフィールド、これを推奨 1 とします。

junii2 が規定する必須項目

- ・タイトル
- ・資源識別子 URI
- ・資源タイプ

☞ 必須ではないがナカイツが推奨する項目

- ・作成者
- ・ISSN
- ・雑誌名
- ・巻
- ・号
- ・開始ページ
- ・終了ページ
- ・刊行年月
- ・著者版フラグ
- ・本文フルテキストへのリンク
- ・書誌レコード ID (総合目録 DB)

以上の名称は junii2 に準拠しています。

### 3. 雑誌・論文現物を見る

#### 【雑誌】

<p>タイトル (雑誌名)</p> <p>磯野産大紀要</p> <p>健康科学部篇</p>	<p>別言語タイトル(雑誌名)</p> <p>Journal of Isono Industry University</p> <p>Health Science</p>
<p>巻号次</p> <p>2 巻 1 号</p>	<p>Volume 2 issue1</p>
<p>(目次)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大衆文学の成立 107</li><li>・ 122</li><li>・ I</li></ul>	<p>(contents)</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 大衆文学の成立 107</li><li>・ 122</li><li>・ I</li></ul>
<p>年月次=junii2 ではマッピング先なし</p> <p>平成 22 年 12 月</p>	<p>2010. 12</p>

【論文】

① 大衆文学の成立  
——「照る日くもる日」「鳴門秘帖」の登場

② 中村 健

③ The Formation of Japanese Popular Literature: The Appearance of "Teruhi Kumoruhi" and "Naruto Hichou"

④ Takeshi Nakamura

⑤ 大衆文学の名称の由来となった平凡社『現代大衆文学全集』の広告は昭和2年2月から4月まで「大阪朝日新聞」「大阪毎日新聞」に出稿された。この頃、両紙には大佛次郎「照る日くもる日」と吉川英治「鳴門秘帖」が連載されていた。従来、両作品は人気面から大衆文学の成立に寄与した作品とされてきたが、この広告と連載紙面を分析した結果、両者には相関関係があることがわかった。

⑥ The advertisement of the Gendai Taishu Bungaku Zenshu by Heibonsha, the name of Japanese popular Literature came from that, were publicized in Osaka Asahi Shinbun and Osaka Mainichi Shinbun from February to April in 1927. Osaragi Jiro's "Teruhi Kumoruhi" and Yoshikawa Eiji's "Naruto Hichou" were published in each newspaper at the same time. I found that these stories have a direct correlation between the advertisement.

⑦ キーワード: 大衆文学, 現代大衆文学全集, 大佛次郎, 吉川英治, 新聞小説

⑧ 107

⑨ 【論文】

①論文のタイトル、論題、論文名、タイトルと呼び方があります。

②論文を書いた人、著者名、筆者、執筆者と言います。

③英語で書かれた①

④英語で書かれた②

⑤著者付与の論文の概要梗概、abstract などという。

⑥英語表記の⑤

⑦著者付与のキーワード

⑧開始ページ

⑨この文章の種類  
論文、報告、コラム等名称は様々。

から文体の変化とそれに伴う心理描写への深化が顕著になっていく。そして、後継作品にその変化は確実に受け継がれていった。共感の回路として講談を基盤にした言文一致の流れは、口語体による感情表現を生み作品に深みもたらした表現の幅を広げた。内容的にも「新講談」から「大衆文学」になったと見ることができる。

以上の二点から、従来の人気や内容面の評価のほかに、出版史的な観点からも、この二作は大衆文学の成立期に位置する作品として位置づけることが出来るのではないだろうか。

付記しておきたいのは、冒頭にも書いたように当時、大佛、吉川は新人で、前作の作者と世代の差が存在していたことが表現感覚に違いが出てくる理由の1つと考えられる。

なお、この転換が関西の新聞紙上で起きたことは、関西出版史上重要な出来事であり、二人を起用した内海幽水と阿部貞之助の評価が課題として残ったが他日に期したい。

ク』6万5千部、『文芸倶楽部』5万部としている。尾崎秀樹・石川弘義『出版広告の歴史一九五一年—一九四一年』(出版ニュース社、1989年)の『週刊朝日』『サンデー毎日』の項目には、『週刊朝日』創刊号を35万部、『サンデー毎日』創刊号の34万部とある。

5) 山田輝雄「一九二、三〇年代のメディア普及状況—給料生活者・労働者を中心に」(『出版研究』15号、1984年)。この論文は大衆文学研究の成果に対応するデータが多く示されている。二人とも同

6) 山本武利『近代日本の新聞読者層』(法政大学出版局、1981年)P242-P244 大日本連合青年団『全国青年団基本調査』昭和5年版の分析結果による。

7) 大佛次郎「照る日曇る日」と筆名、吉川英治「鳴門秘帖」のころで当時を振り返っている。二人とも同

8) 織貝勝太郎「大衆文学の発展、実業の知られる。尾崎秀樹書刊行会、大村彦彦部との対談「大衆文学」所載で当時を振り返る。

9) 大佛次郎について

論文本文はここで終了ですが、「注」「主要参考文献」も論文に含まれますので、最終ページまでスクリーンしましょう。

1) 大衆文学の定義については、研究者によっていろいろあり、推理小説、家庭小説なども考え方もある。本稿の大衆文学の定義については大衆文学研究会「歴史・時代小説事典」(発行、有楽出版社、発売、実業之日本社、2000年)をもとにした。大衆文学研究の立場からの研究成果が蓄積された一冊である。

2) 当初、大阪毎日新聞は白井善二の起用を考えたが、白井が連載していた『サンデー毎日』の編集部が承諾しなかったため、講談社に相談したところ吉川英治を推薦された。(松本昭「鳴門秘帖茶話」(吉川英治文庫7『鳴門秘帖3』講談社、1975年に収録)

3) 菊池寛は「大衆文学と新聞小説」(『中央公論』大正15年7月号、1926年)で「新聞小説などは、文藝が社会と接触する大開門であるから、作者と新聞社が協力して、最も意義のある開門にしたいものである」という意識を示している。

4) 『毎日新聞百年史』(毎日新聞社、1972年)P374によると「大阪毎日新聞」は大正13年に100万部を突破。『講談社の歩んだ五十年』昭和編(講談社、1959年)P43には昭和2年新年号の発行部数として「講談倶楽部」16万部、「キング」120万部とある。水鏡重敏「エダン都市の読書空間」(日本エディタースクール、2001年)P187には、内務省警保局の「新聞雑誌社特種調査」の昭和2年11月末現在の数字を挙げて、「講談倶楽部」9万部、「クラ

11) 文学史上の言文一致

12) 尾崎秀樹『大衆文学』(岩波書店、1942年)P19-20

13) 伊集院晋『大衆文学論』(桜井社出版部、1942年)P19-20

14) 小林真二「一九三三年の新講談—林不忘『新講談 丹下左衛門』の試み」(『国学院雑誌』105巻11号、2004年)「林不忘『新講談丹下左衛門』の笑い—講談への回帰をめぐる」(『笑いと創造』第4集)勉誠出版、2006年)

15) 映画や舞台との関連を探るのであれば「照る日くもる日」の前作品である行友季風「修羅八荒」と「鳴門秘帖」を比較調査するのが適当かと思うので付記する。

16) 福島行一「大佛次郎」下巻(華思社、1995年)P28

17) 「鳴門秘帖」は、当初は講談調であるが、途中から口語体と講談調が混在する。「照る日くもる日」ほどはっきりした形ではないが、文体が変化している。ちなみに、「鳴門秘帖」の前の連載は前田晴山「孔雀の光」で前田作品は、口語体であり、当時、作品の思想性も高く評価されている。橋渡しの作品として再考の余地がある。

主要参考文献  
【図書】  
尾崎秀樹『大衆文学論』(桜井社出版部、1942年)

#### 4. 🖱️ ナカイツが考えるメタデータと目録

機関リポジトリのメタデータと目録は作業手順や表示された形式、記述文法がよく似ています。目録はメタデータの一つとっていいでしょう。メタデータを集めた『情報の科学と技術』60巻12号でも「現在のソフトウェア技術では、こうしたガイドライン（引用者注：junii2）を設けて記述の統一を図らないと、メタデータを活用した検索システムは効果を発揮できないことを示していると考えていいだろう。」（栗山正光「各国・国際レベルでのメタ・データに関する取り組み」）と指摘しているように、メタデータも目録同様、ある程度、基準を満たすべく必須のフィールド（項目）と記述文法が求められます。そこでいくつかの考え方を紹介しましょう。

##### 1.メタデータを書く、目録をとるということ

情報源（論文、目次）に書かれている情報を、メタデータ（目録）の形式に置き換えて記述することです。

##### 2.転記と変換

転記とは、情報源にある言葉をそのまま記すことです。変換とは、コードや漢数字をアラビア数字に直したりとフィールドの特性に応じて、記述を変えることをいいます。

##### 3.主な区切り記号

：（コロン） 主題と副題を分けるときに使います。

=（イコール） 本タイトルを他言語での表記（並列タイトル）をあらわすときに使います。

△（半角スペース） スペースは半角が基準です。

[]（カクカッコ） 推定の場合や環境依存文字の場合のヨミを括弧する場合に使います。

，（カンマ） 姓・名を区切るときに使います。

##### 4.ヨミと分かち（日本語特有の問題と考えてください）

ヨミ

ヅ→ズ    ハ→ワ    ラ→オ

2歳→2サイ（×ニサイ）    ISDN方式→ISDNハウシキ（×アイエスディエヌハウシキ）

※ラテン文字、アラビア文字、記号等は表示されている通りをヨミとしましょう。

分かち

近畿一円→キンキ△イチエン    における→ニオケル

※分かちで区切りましょうといいますが、なかなか難しい。単語レベルに考えると分かりやすいかもしれない。

ポイント

1.転記

2.目録とほぼ同じ文法

3.論文を登録することが前提（論題－収録誌名の2階層）

## 5. タイトル（論題）

- ローカル項目名（                      ）、 XooNips 項目名（タイトル、別タイトル）
- ・論文と目次の表記が違う場合があります。その場合は、論文を優先しましょう。
  - ・主題は **title** にマッピングする項目に入力をします。
  - ・ヨミや別言語タイトルは **alternative** にマッピングする項目に入力をします。
  - ・タイトル△：△副題 が基本形。
  - ・転記が原則
- ※外国語表記のものについて、大文字表記法は使わない。

	情報源の表記	登録例	
英文表記	The Early Development of Japan's TV Industry	The Early Development of Japan's TV Industry	転記
	THE EARLY DEVELOPMENT OF JAPAN'S TV INDUSTRY	THE EARLY DEVELOPMENT OF JAPAN'S TV INDUSTRY	転記
	The early development of Japan's TV industry	The early development of Japan's TV industry	転記
特集記事の例	<編集長インタビュー> おそれいった(笑)(改行) 昨日から元気ッテ!・・・磯野肇インタビュー	<編集長インタビュー>おそれいった(笑)昨日から元気ッテ!△:△磯野肇インタビュー	改行や多種の記号を使っているがそのまま流しこもう。
社会科学系雑誌の例	マルクス経済学の解体,その後の展望—世紀転換期のマルクス(Ⅱ)	マルクス経済学の解体,その後の展望△:△世紀転換期のマルクス(Ⅱ)	
	21世紀・日本・社会保障	21世紀・日本・社会保障	
	創造活動者を視座とした創造の場の条件に関する考察—横浜市・北仲 BRICK&北仲 WHITE を事例として—	創造活動者を視座とした創造の場の条件に関する考察△:△横浜市・北仲 BRICK&北仲 WHITE を事例として	
理系雑誌の例	N <sub>2</sub> O のプラズマによる乖離	N_2O のプラズマによる乖離	※
	<i>On Poincaré conjecture for M<sup>5</sup></i>	On Poincare conjecture for M^5	※
人文系雑誌の例	「密」字考	「[ササ]」字考	※

※リポジトリは UTF-8 が標準なので、かなりの言語が対応できますが、出来ない場合は、国立情報学研究所学術コンテンツ登録システムオンラインマニュアル (<http://www.nii.ac.jp/nels/man/descript/font.html>)

トップ > システムデータ記述手引 > 使用可能文字種  
にいろいろな例があるので参照しましょう。

## 6. 著者

ローカル項目名 (                                    ), XooNips 項目名 ( 著者                                    )

- **Creator**(作成者)にマッピングしているフィールドに入れましょう。
- 和名・英名ともに、姓,△名の順番で入力する。
- 一つのフィールドに一名しか入れられない。
- 複数の著者がある場合は、フィールドを増やす。
- ヨミや異形 (他の言語) はハーベストの対象ではありません。

例 湖城強・中村健・Richard Isono

`creator` 湖城,△強

`creator` 中村,△健

`creator` Isono,△Richard ←論文は名,姓になっていたが、姓名に並び変える。





## 8. 雑誌名（論文収録誌名）

ローカル項目名（ ）、 XooNips 項目名（ 上位タイトル ）

- ・ jtitle にマッピングしている項目に記入しましょう。
- ・ 雑誌名とは、論文を収録している雑誌のタイトルをさします。
- ・ 表紙、 標題紙の記述を採用します。
- ・ レイアウトなどの関係上、タイトルが分かりにくい場合は、 NC の書誌のタイトルを使うのも方法のひとつです。
- ・ 別言語のタイトル（＝並列タイトル）がある場合は＝で記入することができます。本タイトルと△＝△で結んで一つのフィールドに記入してください。別フィールドには書きません。また別言語のタイトルは、記述どおりに転記してください。大文字表記法などは使わなくてもよいです。

jtitle 看護総合科学研究会誌△＝△Journal of Comprehensive Nursing

- ・ 副題がある場合はどうしましょう？

例：大阪市住吉区の歴史 歴史学科三回生論文集

jtitle 大阪市住吉区の歴史△：△歴史学科三回生論文集

## 9. 巻号次

ローカル項目名 ( )、 XooNips 項目名 ( 巻・号 )

- ・巻は「volume」号は「issue」にマッピングする項目に入力します。
- ・半角を使ってください。
- ・アラビア数字に変換して入力しましょう (CiNii への直接入力との違いです)。

例：四巻

Volume 4

例：平成 22 年夏号 (春号を起点とする季刊誌) → 22 巻 2 号と読み変えます。

Volume 22 issue 2

- ・合併号の入力方法。— (ハイフン) を使用します。


2 巻 3-5 号

Volume 2

Issue 3-5

- ・巻号の二階層を基準とします。号しかない場合は巻のフィールドに入れましょう。  
3 号とある場合は一階層であるために 3 巻と解釈し Issue ではなく Volume に 3 と入れます。

- ・巻号=通号がある場合は、巻号のみを採用します。

  
3 巻 2 号 = 8 号 と 2 つのある場合は 8 号ではなく 3 巻 2 号を採用します。

- ・巻号をもたない雑誌の場合は、年月次を Volume ・ issue で使用します。

2009 年 12 月なら Volume =2009, issue= 12 となります。

## 10. 年月次

junii2 では年月次をマッピングする項目はありません。代わりに発行（出版）年月日を採用します。

- ・発行年月日を `dateofissued` にマッピングする項目に入力します。
- ・発行年月日なので、奥付の発行日を入力してください。
- ・`date` はコンテンツ作成日を入力する場所なので、間違えて入力すると JAIRO で並び変えが出来なくなります。

次の3形式で入力できます。

yyyy yyyy-mm, yyyy-mm-dd

例：2005年9月25日

2005-09-25

例：2005年9月

2005-09

例：2005年

2005

## 11. 開始ページ・終了ページ

ローカル項目名 ( )、 XooNips 項目名 (ページ (開始)・ページ (終了))

- ・「文字列」として認識するので、アラビア数字、漢数字やローマ数字、何でもつかえますが半角を基本に入力しましょう (2010年12月から)。
- ・開始ページ(spage)、終了ページ(epage)にマッピングする項目に入力します。

例：『湖城研究』 A論文 1-10、 B論文 十一～二十頁、 報告C I～V

A論文 spage 1 epage 10

B論文 spage 十一 epage 二十

C論文 spage I epage V

※C論文は右開き (縦書き) ページ数

- ・通しページ数とその号のページ数が併存する場合は、通しページ数を採用します。

例：通しページ (その号固有のページ付)

Jouranl of A P1-P50 (P1-P50)

・  
・

Journal of B P51-P100 (P1-P50)

論文1 P51-P70 (P1-P20) ⇒ spage51 epage70 を採用

論文2 P71-P100 (P21-P50) ⇒ spage71 epage100 を採用

参考) C i N i i の登録マニュアルにはこんな記述もあります。

記事が降順(記事の始まりのページの数字よりも、終わりのページの数字の方が小さい場合)の場合は、降順のまま記述します。

## 12. ナカイツが考える転記と変換する項目

フィールド名	junii2	転記 OR 変換	JAIRO	CiNii
タイトル	title	転記	詳細検索対象	詳細検索対象
タイトル (ヨミ)	alternative	分かちとヨミに変換	詳細検索対象	詳細検索対象
作成者	creator	転記	詳細検索対象	詳細検索対象
雑誌名	jttitle	転記	詳細検索対象	詳細検索対象
ISSN	issn	転記	詳細検索対象	詳細検索対象
巻	volume	アラビア数字に変換	表示のみ、同定用	詳細検索対象
号	issue	アラビア数字に変換	表示のみ、同定用	詳細検索対象
刊行年月	dateofissued	西暦とアラビア数字に変換	ソートに有効、同定用	表示されない？
開始ページ	spage	転記	表示のみ、同定用	詳細検索対象
終了ページ	epage	転記	表示のみ、同定用	詳細検索対象
URI	URI	転記	表示のみ、同定用	表示のみ、同定用
資源タイプ	NIIttype	junii2 の指定言語に変換	表示のみ、同定用	表示のみ、同定用
著者版フラグ	textversion	junii2 の指定言語に変換	表示のみ、同定用	表示のみ、同定用

作成された目録は、検索され、同定（どうてい）して、対象のデータが探していたものと合致するか判断します。その際に、巻号、刊行年月、ページ数はデータを同定する上で重要なものとなります。

### 13. URI、資源タイプ、著者版フラグ

・URI はメタデータ書誌のURLを指します。本文（PDF）のURLではないので混同せずに記入しましょう。一度、ハーベストされると変更がききません。

システムの変更等でURLが変更なる場合は、URIの変更をN I Iに連絡しましょう。

・資源タイプは「記事種別」(=type)とは別の項目です。ハーベストや CiNii 連携に必須ですので忘れないようにしましょう。

・著者版フラグ(=textversion)は、本文の品質を示す重要な項目です。XooNips 項目名では(版)にあたります。

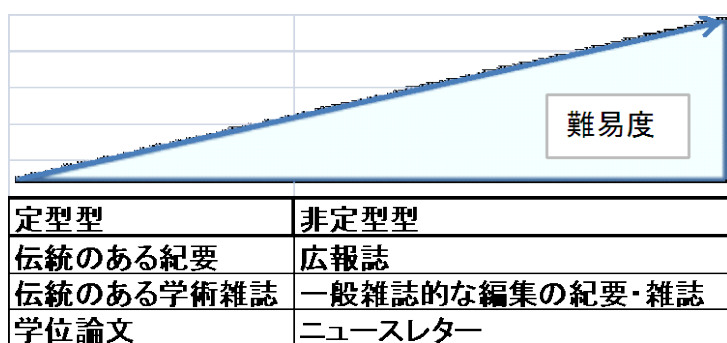
author	=著者版
publisher	=出版者版
none	=それ以外

※引用の際、著者版か出版者版か区別することは重要なので忘れないようにしてください。

## 14. 👉 ナカイツが考えるメタデータ作成の難易度

ここまで皆さんと junii2 対応のためのメタデータ作成のフィールドと記述規則を見てきました。目録の記述に比べると入力しやすい部分が多いです。しかし、資料種別という観点で見ると、難しいものがあります。定型型に分類した紀要・学術雑誌は、レイアウトが決まっているので比較的フィールドを見極めやすく、記述もおこないやすいものです。「3.雑誌・論文現物を見る」で説明した例は、定型型のレイアウトのタイプです。

しかし、ニューズレターや一般雑誌的な編集レイアウトをもつ紀要や雑誌になると、様々なスタイルで記述されるためにフィールドの特定が難しくなり、作成の難度も上がっていきます。



例えば、無署名のインタビュー記事の場合、作者は誰でしょうか？ タイトル横に記される強調の一言は副題になるのでしょうか？ など様々な疑問が出てくるはずです。その際に重要なのは、定型型の基本に戻ることです。各フィールドの意味を考え、近いものを採用したり、新たにローカルフィールドを設定するなどして、記述しましょう。

また、機会がありましたら、非定型型の雑誌の論文や記事のメタデータ作成にも触れたいと思います。



## 15. ローカルフィールドの持ち方

junii2 にハーベストしないフィールドはローカルフィールドとして存在することになります。検索のために必要と考えられる情報や、書誌情報として補足したいものを設定することになります。

例えば、6.著者で説明したように、junii2 には表記形として一つだけしか渡せません。しかし、漢字表記の名前は、ヨミがあると検索に有効なので、「ヨミ」はローカルフィールドとしてもつとよいでしょう。

また、タイトルでも誤記などがあった場合は、ローカルで「別タイトル」のようにもつと検索に有効です。

ローカルフィールドは特別な規則がないので、自由に設定できます。だからといって、その時のあなたの気分でむやみに設定してしまうと他のメタデータとのバランスが取れなくなります。「検索に有効」などテーマを決めて設定しましょう。

メタデータの時代においては、どのようにデータが検索されるか？ どのように連携させるか？ という意識が重要になり、図書館員の専門性につながるものとなります。

では、またお会いしましょう。よいお年を！